

平成30年度 第1回花巻新渡戸記念館運営協議会の会議録

日時：平成30年7月26日(木)

場所：花巻新渡戸記念館事務室

日時 平成30年7月26日(木) 13時30分～14時55分

場所 花巻新渡戸記念館事務室

出席者

委員 熊谷るり子(花巻市地域婦人団体協議会事務局)、堀合徳身(花巻史談会会長)、
齊藤洋美(国際ソロプチミスト花巻会長)、平塚正隆(花巻観光協会専務理事)、
内舘勝人(矢沢地域振興会理事)、木村清且(花巻市文化財保護審議会副会長)、
福盛田 弘(花巻芸術文化協会副会長)
(欠席委員なし)

事務局 市川清志生涯学習部長

花巻新渡戸記念館 嶽間澤茂館長、菊池喜一副館長、中島明子主査

会議に先立ち、市川生涯学習部長から各委員へ委嘱状を交付

■会議の顛末

○会議成立及び傍聴希望者の報告(菊池副館長)

本日の会議の成立についてご報告いたします。本日は、委員7名の方全員に出席していただいておりますので、新渡戸記念館管理運営規則第9条第2項の規定により会議が成立していることを報告いたします。

なお、本会議の傍聴希望者がいないことも併せて報告いたします。

1. 開会 嶽間澤館長

2. あいさつ 市川部長

3. 委員の紹介 (各委員が自己紹介)

4. 事務局の紹介(館長から職員を紹介)

協議会の概要説明(菊池副館長)

5. 会長及び会長職務代理者の選出(市川部長が仮議長)

運営規則第8条の規定により、会長(委員の互選)に木村委員、会長職務代理者(会長による指名)に内舘委員をそれぞれ選出。

6. 議事(議長:木村会長)

(木村会長)

それでは、議事(1)の平成29年度事業及び利用状況等の報告について、事務局から説明をお願いします。

〈菊池副館長が資料に基づき説明〉

(木村会長)

それでは事務局から説明のありました内容について、何か質問がありましたらお願いいたします。

(堀合委員)

入館者が減っているということでしたが、全体的に観光客が減っているのか、他の施設はどうなのか、観光協会ではどのようにお考えですか。

(平塚委員)

平成28年に宮沢賢治生誕120年ということで、若干増えたのですが、それ以降は微減といった状況です。そして、団体客についても修学旅行の滞在日数が短縮されたり、生徒数が減っているという影響があるので、訪れる学校数は同じでも人数は減っているというのが現状です。

(堀合委員)

何か新しい資料が発見されたりといった時には、市全体でPRするということが必要に思います。

(木村会長)

他の施設も入館者が減っているということでしょうか。

(平塚委員)

傾向としては、その傾向にあります。大きなイベントがあればそちらに人が流れる。先ほど市の11施設の話がありましたが、ここはどちらかと言えば減少の傾向にあります。

(齊藤委員)

いろんな温泉や文化施設を訪れているんですが、観光客の新渡戸稲造に対する関心が宮沢賢治よりも高いように感じます。花巻市民の意識の方が高揚していないように強く感じるんです。市民の意識が変わらない限り、観光客も増えないだろうし、記念館の意義も充実していかないと、市民の意識をどのようにすれば変えていけるか、日ごろの事業の中で取り組みをお願いできればと思います。

(嶽間澤館長)

入館者数と広報活動についてですが、平成24年度に2万人を超えたのは、六魂祭等の復興支援として県をあげて様々な活動を行った結果、県外から沢山の方にいらしていただきました。その後は減少傾向にありますので、PR活動に努めております。例えば、市の広報紙に掲載してもらったり、ポスターを各所に掲示してもらったり、観光協会に協力していただき修学旅行説明会に同席して、パンフレットを配布したりもしております。

地元の学校の利用が少ない状況ですので、児童・生徒や先生に配布したいという思いから、新渡戸稲造の生涯を紹介した紙芝居をパンフレット化いたしました。

また、5年生の道徳の教科書に新渡戸稲造のことが載っていますので、市内の5年生も新渡戸を学びます。各学校を訪問して、パンフレット3部を見本として校長先生にお渡ししてきました。学習の補助資料として必要な際は提供する旨を伝えたと、要望があったのは笹間第一小、笹間第二小、矢沢小、矢沢中の4校でした。現在開催している特別展「帰雁の蘆(きがんのあし)」のリーフレットも各学校を訪問して、お渡ししてきました。

(木村会長)

稲造だけを取り上げるのではなく、佐藤昌介や宮沢賢治など同時代を生きた先人と関わりを持たせながら紹介すると、より興味を抱いて新渡戸記念館にも関心を抱くのではないかと思います。

(堀合委員)

すぐ近くにある宮沢賢治記念館と連携していくことがいいと思います。施設共通券だけ

でなく、観光協会とも連携して話し合い、様々な方法を試してみるのもいいと思います。

(嶽間澤館長)

宮沢賢治記念館に新渡戸記念館の案内看板を設置させていただいたり、ポスターやチラシを置かせていただいたりしておりますけれども、より力を入れていきたいと思います。

(福盛田委員)

新渡戸記念館の入口看板もカラーになり、目立つようになりましたね。

(堀合委員)

ここだけで考えても難しいでしょうから、周辺施設とも協力していくことが大切ではないでしょうか。市川部長はどのようにお考えですか。

(市川部長)

平成28年度からクーポン券(入館引換券)を扱い始めました。そして、土沢線の運行バスを利用した方は、無料で入館できるという試みを行います。

(齊藤委員)

ツアーで一度来れば、個人でもまた来るかもしれませんので、旅行業者に働き掛けるのも方法かと思います。

(市川部長)

そうですね。宮沢賢治記念館には来ても、こちらには寄らないということですので、そこをどうするかなんです。

(齊藤委員)

ポスターの効果というのは結構あるものですね。観光客はよく見えていますよ。

(木村会長)

他にございますか。

(委員全員)

なし

(木村会長)

次に、議事(2)の平成30年度事業計画について、事務局から説明をお願いします。

〈菊池副館長が資料に基づき説明〉

(木村会長)

それでは事務局から説明のありました内容について、何か質問がありましたらお願いいたします。

(齊藤委員)

雨漏りが大変なようですが、耐震の方は大丈夫ですか。

(菊池副館長)

特別問題はありません。

(木村会長)

壁が多くて重いので、問題ないと思います。

(菊池副館長)

ブロック塀に関しても、市内の施設を一斉に調査したところですが、当館内にブロック塀はありませんので、ご安心ください。

(木村会長)

他にございますか。

(委員全員)

なし

(木村会長)

次に、議事(3)の平成31年度事業計画について、事務局から説明をお願いします。

〈菊池副館長が資料に基づき説明〉

〈嶽間澤館長が補足説明〉

- ・無料公開日の「特別公演」(5/3開催)と「新渡戸フェスティバル」(10/月上旬開催)の開催日を来年度から交換することで検討中。
- ・新渡戸稲造の著書「修養」を現代風にして紹介する予定。

(木村会長)

それでは、皆さんからご意見等ございますか。

(嶽間澤館長)

花巻に「鶴陰碑」がありますが、花巻には埋もれている人材がたくさんいることから、その後の鶴陰碑を作るといえるのはどうでしょうか。新渡戸傳(稲造の祖父)の名前はありますが、新渡戸十次郎(稲造の父)の名前はありません。

(市川部長)

先人に関していろいろと調べておりますので、ある程度まとめれば、そういうものもあり得るかと思えます。明治、大正、昭和と。

(堀合委員)

現在の鶴陰碑には功績がはっきりしない方がいたりもしますので、その点は気を付けなくてはならないかと思えます。

(市川部長)

先人というと、どこで区切るかが難しいところですね。

(堀合委員)

第一回はこの人、次はこの人という計画を立てて行うことは、いい考え方だと思います。

(木村会長)

他にございますか。

(委員全員)

なし

(木村会長)

それでは、議事(4)その他に移ります。事務局から何かありますか。

(菊池副館長)

ありません。

(木村会長)

皆さんからは何かございますか。

(委員全員)

なし

(木村会長)

以上で議事を終了します。

7 閉会（菊池副館長）

ご協議、ありがとうございました。以上をもちまして平成30年度第1回花巻新渡戸記念館運営協議会を終了いたします。